

〈 福祉部門の概況 〉

1 生活保護の状況

管轄する玖珠郡（九重町、玖珠町）の生活保護の状況は、令和6年4月1日現在で、被保護世帯数 203 世帯、被保護人員 257 人、保護率は 1.19% となっており、令和5年と比べて被保護世帯数・被保護人員は横ばいである。（表1、図1～3）

世帯類型別の状況は、高齢者世帯 143 世帯、母子世帯 7 世帯、障害者世帯 17 世帯、傷病者世帯 18 世帯、その他世帯 17 世帯となっており、高齢者世帯が約 7 割を占めている。（表2、図4）。

当室では、町役場や民生委員、医療機関等との連携を図りながら、要保護者に対して必要な保護を実施するとともに、病気の治療や入院、施設入所、就労、社会参加等、世帯の自立に向けたきめ細かな相談・支援を行うなど、制度の適正な実施に努めている。

また、就労支援員の活用やハローワーク等との連携による就労支援の充実・強化により、就労可能世帯の自立促進を図っている。（表3）

《表1》 生活保護の状況 令和6年4月1日現在

区分 町名	世帯数	人口 (A)	被保護 世帯数	被保護 人員 (B)	医療扶助 人員 (C)	保護率 (B)/(A)	医療 扶助率 (C)/(B)
	世帯	人	世帯	人	人	%	%
大分県	496,367	1,096,235	15,389	18,297	16,021	1.66	87.56
玖珠郡	9,040	21,433	203	257	231	1.19	89.88
九重町	3,318	7,952	68	77	70	0.96	90.90
玖珠町	5,722	13,481	135	180	161	1.33	89.44

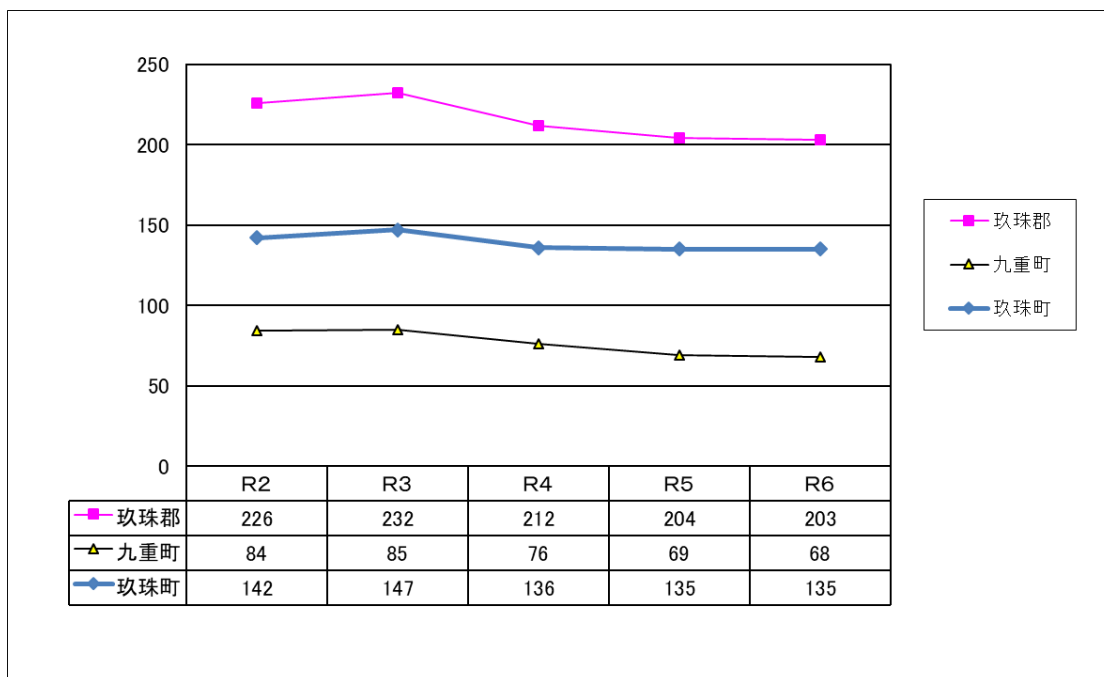
(参考)

日田市	25,318	59,862	582	707	591	1.18	83.59
-----	--------	--------	-----	-----	-----	------	-------

(注) 世帯数、人口は、令和5年10月1日現在、県統計調査課「大分県の人口推計」による。
被保護世帯数（停止世帯を含む）以下は、令和6年3月分大分県生活保護速報による。

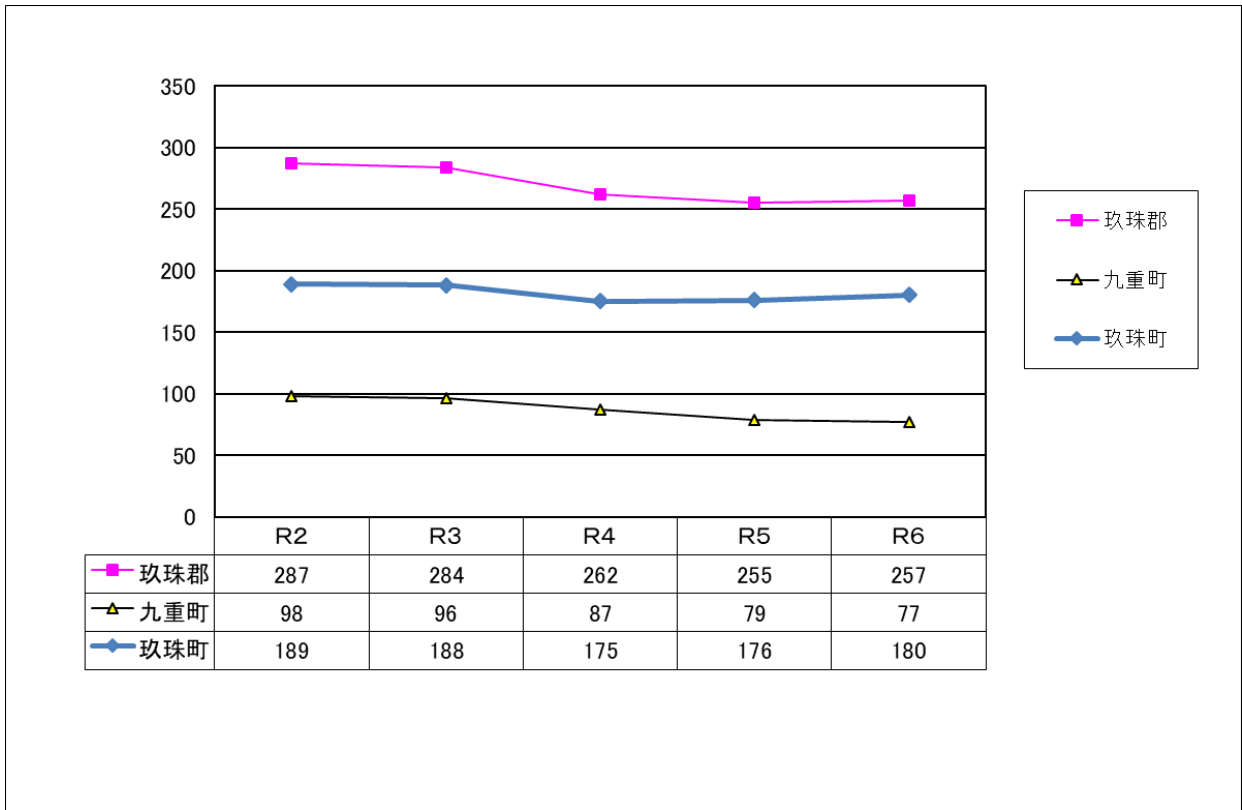
【図1】 被保護世帯数の推移

各年4月1日現在（単位：世帯）



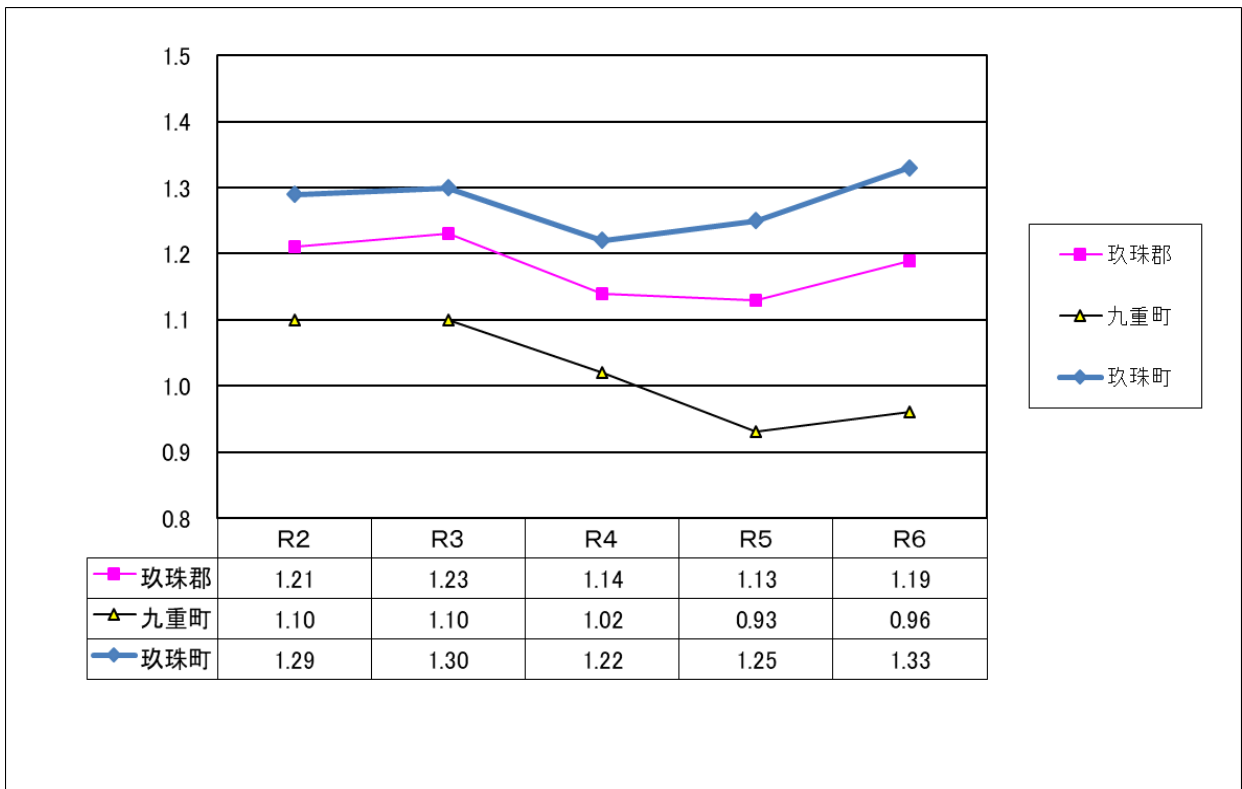
【図 2】 被保護人員の推移

各年 4 月 1 日現在 (単位: 人)



【図 3】 保護率の推移

各年 4 月 1 日現在 (単位: %)



《表2》生活保護世帯の世帯類型状況

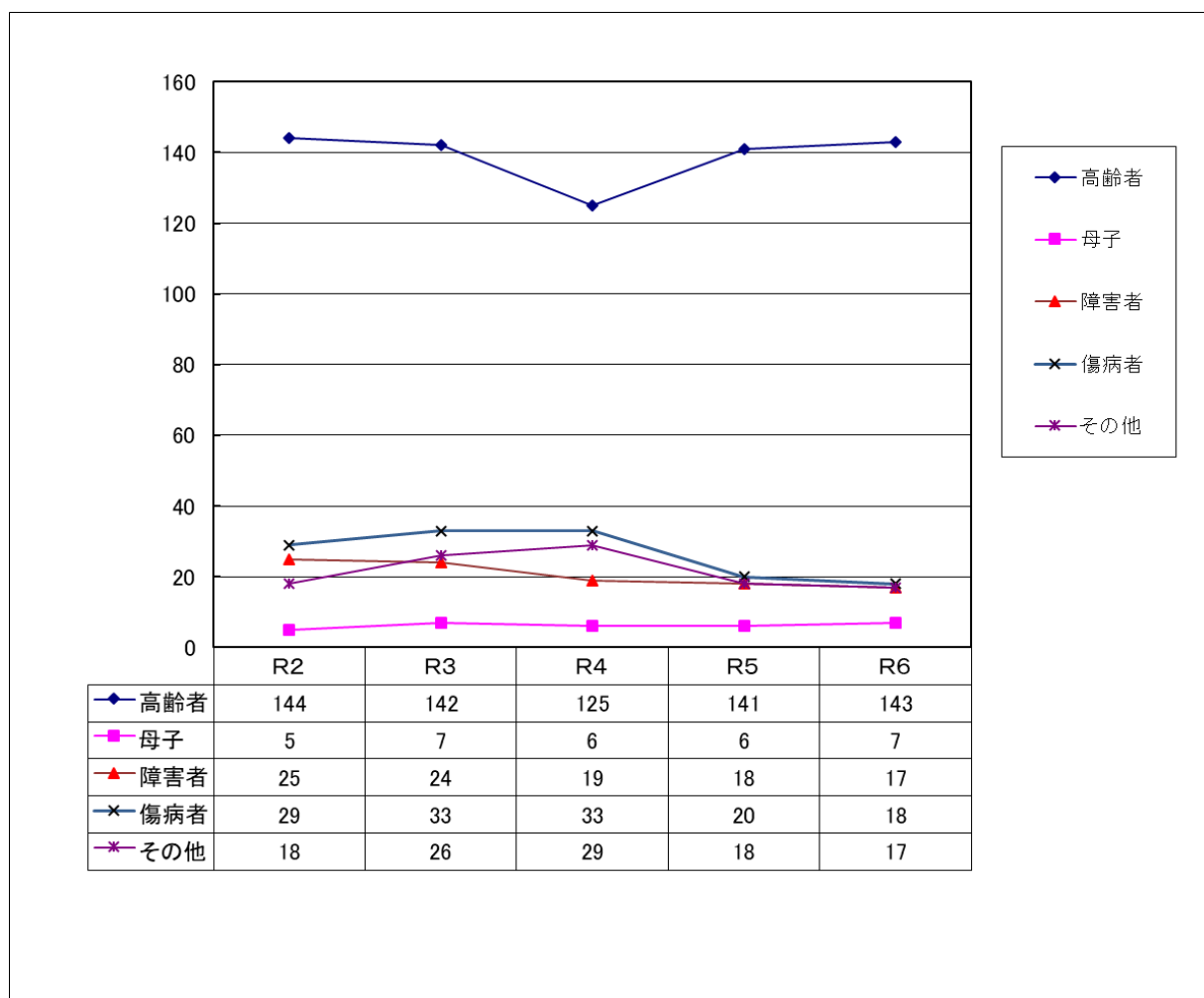
令和6年4月1日現在（単位：世帯）

区分 町名	世帯類型					計
	高齢者 世帯	母子 世帯	障害者 世帯	傷病者 世帯	その他 世帯	
大分県	9,678 63.5%	383 2.5%	1,823 12.0%	1,265 8.3%	2,095 13.7%	15,244 100.0%
玖珠郡	143 70.8%	7 3.5%	17 8.4%	18 8.9%	17 8.4%	202 100.0%
九重町	55 80.9%	1 1.4%	4 5.9%	4 5.9%	4 5.9%	68 100.0%
玖珠町	88 65.7%	6 4.5%	13 9.7%	14 10.4%	13 9.7%	134 100.0%

（資料）大分県は令和6年3月分大分県生活保護速報による。但し、停止世帯を除く。

【図4】 世帯類型の推移

各年4月1日現在（単位：世帯）



《表3》 令和5年度就労支援実績

令和6年3月31日現在

町名・区分	就労支援対象者数(人)	就労継続者数(人)	就労率(%)
玖珠郡	45	27	60.0
九重町	10	6	60.0
玖珠町	35	21	60.0

(参考) 令和5年度保護世帯年間訪問回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	達成率
訪問計画	70	70	69	70	78	106	80	73	69	67	75	65	892	—
訪問実績	110	101	97	93	94	116	118	112	94	89	78	74	1,176	132%

2 母子・寡婦・父子福祉の状況

管轄する玖珠郡（九重町、玖珠町）の母子・寡婦・父子世帯数は令和6年4月1日現在、母子世帯数162、寡婦世帯数17、父子世帯数28で、全世帯数に対するそれぞれの割合は1.8%、0.2%、0.3%となっている。（表4）

当室では、母子・寡婦・父子世帯に対しての相談業務を行っており、母子父子寡婦福祉資金の貸付では、県の担当課と連絡調整して貸付の迅速化を図っているほか、母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金事業についても平成27年度から当室で支給事務を行っている。

なお、令和5年度は、貸付相談が2件あったがいずれも申請には至らなかった。また、自立支援給付金実績は1件であった。

《表4》 母子、寡婦及び父子世帯の状況 令和6年4月1日現在（単位：世帯、%）

	全世帯数 A	母子世帯数 B	割合 B/A	寡婦世帯数 C	割合 C/A	父子世帯数 D	割合 D/A
合計	9,040	162	1.8	17	0.2	28	0.3
九重町	3,318	52	1.6	—	0.0	6	0.2
玖珠町	5,722	110	1.9	17	0.3	22	0.4

(注) 全世帯数は令和5年10月1日現在、県統計調査課「大分県の人口推計」による。
母子寡婦父子世帯数は町への照会による。

3 生活困窮者自立支援事業の状況

(1) 概要

平成27年度4月から、生活保護に至る前の段階で、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方を対象に、ワンストップ型の相談窓口として自立支援員を配置し個別的・継続的な支援を行っている。

(2) 支援体制

- ・九重町社会福祉協議会及び玖珠町社会福祉協議会に委託して実施
- ・連携先は、各町、県社会福祉協議会、地域若者サポートステーション、グリーンコープ生協おおいた、ワーカーズコープ等関係機関
- ・自立支援調整会議を開催して個別の支援策を協議

(3) 具体的な支援

- ・ 自立相談支援：相談に応じ、情報提供や助言、関係機関との連絡調整、プラン作成による個別支援等を実施（表5）
- ・ 住宅確保給付金の支給：賃貸住宅の家賃相当額を有期で支給
令和5年度は実績なし
- ・ 家計相談支援：家計表等を作成し家計管理を支援

《表5》新規相談受付及びプラン作成件数

(令和5年度) (単位:件)

町名・区分	新規相談受付	プラン作成
玖珠郡	126	17
九重町	67	12
玖珠町	59	5

4 その他の福祉業務

- (1) 障がい者や妊産婦等が利用可能な大分あったか・は一と駐車場利用証交付
- (2) 長寿者（新百歳）の慶賀訪問及び知事祝状等の伝達
(新型コロナウイルスの影響により、令和3年度から訪問伝達はせず、高齢者福祉課が記念品を宅配)
- (3) 3年ごとに管内の民生委員・児童委員の委嘱及び研修会を実施
令和4年度に実施済、次回は令和7年度

5 令和6年度 地域福祉室重点事項

- (1) 生活保護業務における就労支援等の充実・強化
平成26年度から就労支援員1名を配置し、きめ細かな助言・指導等が可能となり、就労及び障害年金受給の実績が上がっていることから、本年度も引き続き、就労支援員を中心とした取組を強化することとしている。
 - ① ハローワーク日田や就労支援事業所(A型・B型)、社会福祉協議会、管内企業等との連携強化
 - ② 就労支援対象者の能力や適性、就労意欲等に応じて、就労に至る過程を段階的に支援
離職防止のため、就労後も定期的なフォローアップを継続
社会保険労務士と連携して、障害年金の申請を支援
- (2) 生活困窮者自立支援事業の推進
生活保護に至る前の生活困窮者に対する「第2のセーフティネット」としての機能を果たすため、包括的、継続的な支援体制を充実・強化していく。
 - ① 生活困窮者の自立の確保
 - ・ 本人の自己選択、自己決定を基本に、就労による経済的自立だけでなく、心身の不調や家計の問題等にも寄り添い、日常生活の自立や社会的自立など本人の状態に応じた自立を支援する。
 - ・ 社会参加に向けてより丁寧な支援を必要とする方には、アウトリーチ(支援者側から出向いていく)等により早期の支援に努める。
 - ② 支援会議の設置
 - ・ 関係者間で生活困窮者に関する情報の共有等を行うことを目的とした支援会議の早期設置が求められていることから、九重町・玖珠町等とも連携して同会議を設置